

報道関係者 各位

2018年1月5日
株式会社 ジェイ エイ シー リクルートメント
(東証一部 2124)

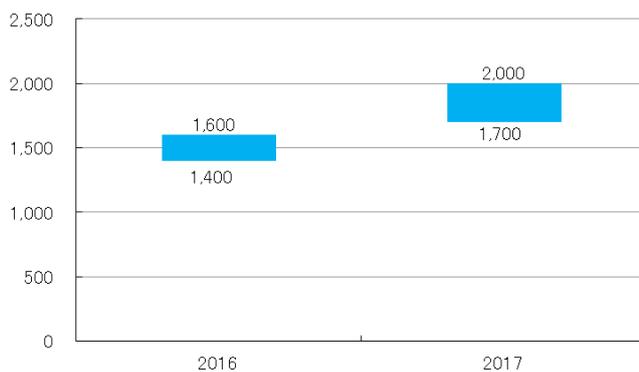
グローバル人材紹介のジェイ エイ シー リクルートメント、 アジア 9 ヶ国の中途採用時 給与水準調査を実施

- インドでは日系サービス企業の積極的な進出により、現地採用日本人の給与が上昇
- インドネシアでは現地大手企業の役員クラスの採用が日系・欧米系ともに活発化
- 韓国では IT 業界の成長にともない日本語人材の給与が上昇、英語人材の採用も活発化
- 日本では金融、IT、Web などの業界で年収が上昇した職種が目立つ

[2018年1月5日 東京]

人材紹介事業を展開する業界大手の株式会社 ジェイ エイ シー リクルートメント(代表取締役社長: 松園 健、本社: 東京都千代田区)は、この度、アジア 9 ヶ国の給与水準調査を実施しました。今回の調査結果により、2016年と2017年の比較で特に変化があった国および職種別給与は以下の通りです。

【インド】



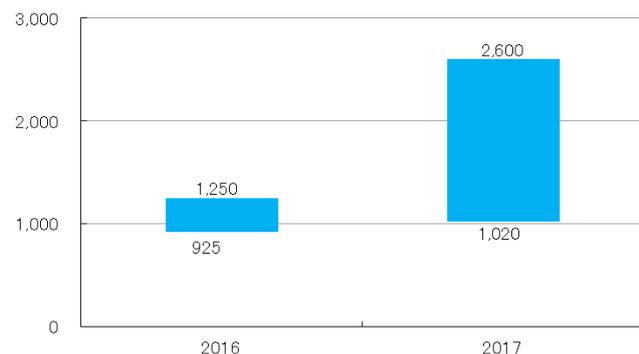
サービス業の営業職

(日系企業・現地採用日本人・メンバーレベル)

単位: 千ルピー

インドでは過去数年にわたる日系企業の積極的な進出により、不動産、外食、アウトソーシングなど日本人向けの各種のサービス業が拡大する中、日本人現地採用のニーズが高まっています。これにより、サービス業の営業職では 2016 年度の調査に比べ、2017 年度は 21～25%程度の給与の上昇がみられました。

【インドネシア】



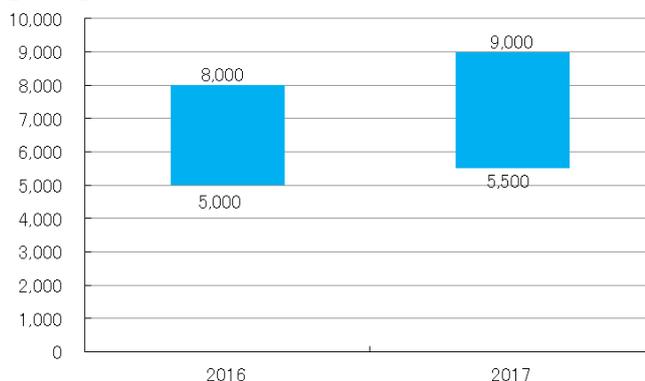
IT 業界の役員クラス

(現地系企業・英語スピーカー)

単位: 100 万ルピア

日系企業によるインドネシアへの進出は一時より落ち着いている状態ですが、現地での現地系の大企業による事業拡大意欲は増す一方です。例として、IT 系の現地系企業の役員クラスの採用意欲は非常に高まっており、日系はおろか欧米系企業とも遜色ない年収を出すケースも珍しくありません。これは、以前に比べ最大 2 倍近くの上昇がみられます。

【韓国】



IT 業界の営業職

(日系企業・日本語スピーカー・部次長レベル)

単位: 万ウォン

韓国においては IT 業界で人材不足が続いていることから、日系企業では日本語力を有する人材において 10～13%程度の給与の上昇がみられました。なお、IT 業界の専門職では日本語力を問わない人材の採用の動きも見られません。

一方、日本国内でも一部の業種および職種で年収の上昇が目立ちました。最近では IPO を目指す企業が増加傾向にあることを背景に CFO 職で年収の上限が 2,000 万から倍増の 4,000 万円と大幅に上昇しました。また、急速にデジタルコンテンツ市場の拡大により Web 業界において外資系企業の営業系部長職では上限が 1,500 万円から 2,000 万円と大幅な増加となりました。

【日本】

目立つ給与の上昇があった領域の業種および職種

		2016 年調査	2017 年調査
日系	管理部門 - CFO	900-2,000 万円	1,000-4,000 万円
	金融業界 - ファンドマネージャー・アナリスト	500-1,500 万円	600-2,000 万円
	ヘルスケア業界 - 医療機器営業	400-700 万円	450-800 万円
	製造業 - 営業系役員	1,000-3,000 万円	1,000-5,000 万円
外資系	Web 業界 - 営業系部長級	800-1,500 万円	900-2,000 万円
	IT 業界 - ネットワークエンジニア	600-800 万円	700-1,200 万円

全体的にアジアの日系企業は、現地系とその他欧米系などの企業との給与と比べると依然として低いままで、多くの日系企業で優秀な人材の採用や定着に苦戦をしています。日系企業の中には福利厚生など、給与以外の制度を手厚くすることで会社の魅力度を上げる取り組みを行う動きもありますが、根本の給与差が大きいことから、その効果は限定的です。

ジェイエシーリクルートメントは 1975 年にイギリスで初となる日系人材紹介会社として設立以来、日系企業の海外進出支援を開始。日本では 1988 年に設立以降、日本と海外で成長を目指す日系企業の支援を積極的に行っています。当社は人材紹介をはじめとする様々な支援を通じて日系企業の成長をサポートすることで、日本経済の活性化に貢献してまいります。

なお、当給与調査を纏めたレポート「The Salary Analysis in Asia 2018」は、2018 年 1 月 5 日に発行予定です。詳細は以下リンクをご参照ください。

URL: <http://www.jac-recruitment.jp/service/customer/salary.html>

※ プレスリリース内の各表のデータは全て年収です。



ジェイエシーリクルートメント

フェロー (The Salary Analysis in Asia 監修) 黒澤敏浩のコメント

アジア各国の給与額は、国および地域による経済状況が大きく異なることから、アジアの採用や給与事情を一括りに語る事が難しくなっています。一方、ベトナムやインドなど比較的経済成長が後発の国でも、幹部人材の給与レベルは高いという傾向も見受けられます。こういった中で、競争力を加速するために優秀な人材を中途採用するためには、自社の方針や採用プロセスの強化とともに、現地の人材マーケットをよく理解することが重要といえます。

「The Salary Analysis in Asia 2018 (アジア主要 9 か国の中途採用時給与レポート 2018 年度版)」について

ジェイエシーリクルートメントが 8 カ国のグループ会社 (シンガポール、マレーシア、タイ、ベトナム、インドネシア、香港・中国、韓国、インド) と共同で、各現地法人の採用動向に基づき当調査を実施。主に人材紹介サービスを利用している企業の中途採用求人を対象として、その給与水準を資本(日系、現地系、その他欧米系などの企業)、業界、職種ごとに区分し、コンサルタントの知見を加味しています。なお、アジア各国の日系企業、外資系企業の給与動向を比較して発表しているのは、当社の給与ガイドのみとなります(当社調べ)。

■ 株式会社 ジェイエシーリクルートメント

1988 年設立。人材紹介専業では国内唯一の東証一部上場企業であり、人材と企業を一人のコンサルタントが同時に担当する「両面型」スタイルの人材紹介会社としては国内最大の規模です。国際ビジネス経験をもつ人材の紹介を強みとしており、外資系企業、日系企業の海外事業を中心とするグローバル領域の売上が全体の 50% 以上を占めています。海外における人材採用については、英国およびアジア 8 カ国の JAC Recruitment Group のネットワークでサポートしています。

より詳しい情報は、以下ホームページをご参照ください。

[URL] <http://corp.jac-recruitment.jp> (コーポレートサイト) <http://www.jac-recruitment.jp> (転職サイト)

<当プレスリリースに関するお問い合わせ>

ジェイエシーリクルートメント 広報室 後藤 (email: press@jac-recruitment.jp 電話: 03-5259-6926)